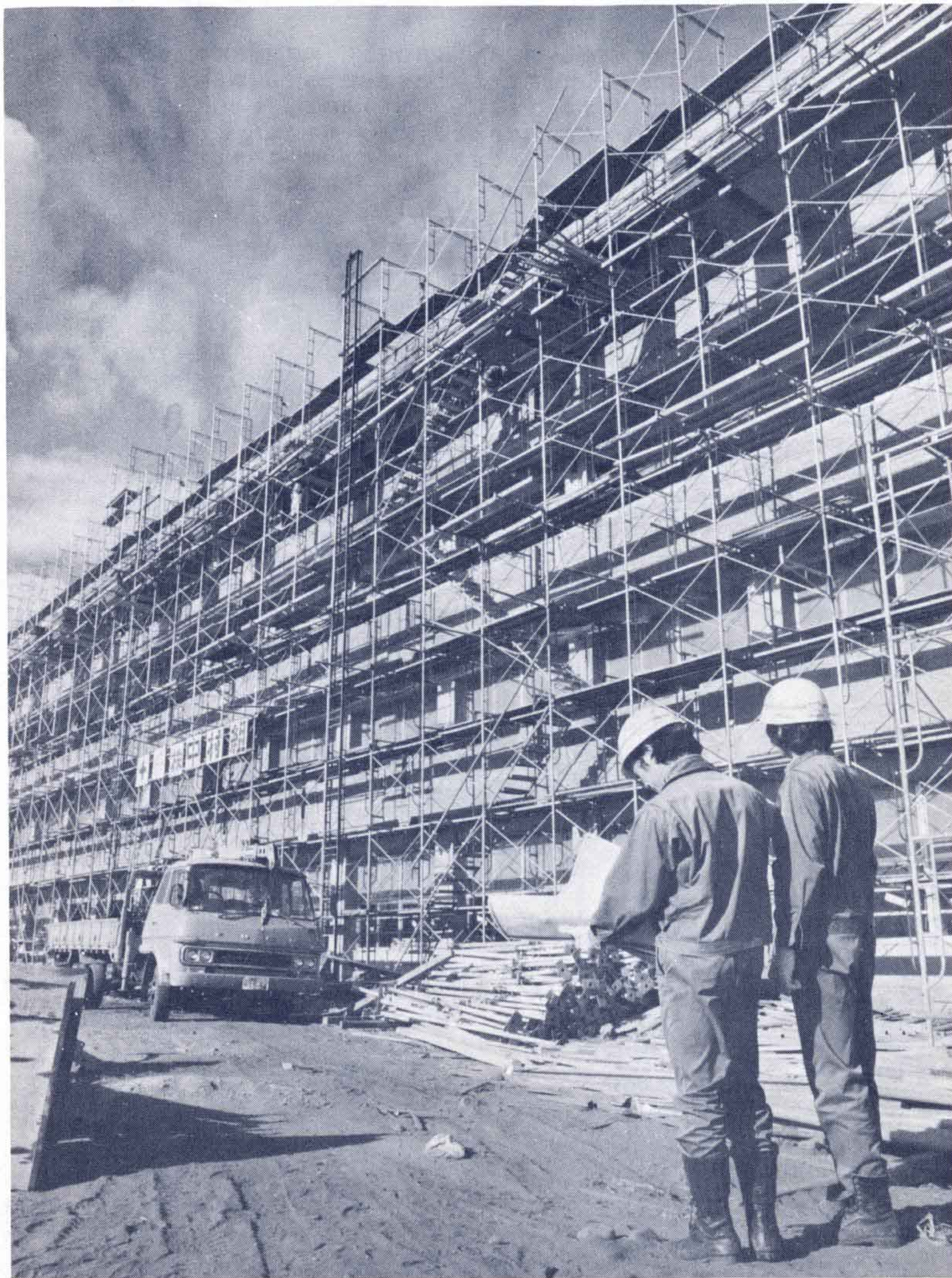


広報 ふじ

NO. 150

49. 1. 25 発行

発行・富士市役所
富士市永田61-1
編集・企画調整部広報課
【毎月5日と25日発行】



四月の開校をめざし工事のすすむ見原中（仮称）

★渡辺市長に望む★

- ◆…昨年12月に行なわれた市長選挙で渡辺市長が再選され、1月19日から2期目の市長職に就きました。…◆
- ◆…渡辺市長は過去4年間、「市政の主人公は市民である」ことを基本に、市民の健康と生活を守り、住…◆
- ◆…みよい富士市をつくるための諸施策をすすめてきました。今後もあらゆる機会をとらえ、市民のみな…◆
- ◆…さんにできるだけ市政に参加していただき、みなさんとともに街づくりを進めたい。と決意を語って…◆
- ◆…います。こうした渡辺市長の決意に対し、市民みなさんの意見や要望を聞いてみました。…◆

きめこまかな市政を

大城重子 (40才・広見6丁目)



以前住んでいた所が便利だったし、なにからなにまで恵まれていたので、広見に来た時は、不便でこまりました。新興住宅地の共通の悩みでしょうかね。でもここに住んで5年もたつと、なれてしまったせいか住めば都ということでしょうかね。しかし、夫の仕事の関係でいつ転動するかわからないので、不満があってもあきらめてしまいます。永住する人たちがって市政にもあまり関心がもてません。無責任かも知れませんがね…。

だけど、小学校が団地の中にできてほったしたのもつかの間、今度は上の子が中学に入学するので、そのことで頭が痛いですね。それは新しく傘木にできる中学校の通学路なんです。人通りがな

い畑の中の道路、上級生がいない1年生だけの中学ということです。そうかといってほかの中学というわけにもいきません。今度、子どもと一緒に通学路を歩いてみようと思っているんですが、まだ工事中ということで行ってないんです。女の子ですから事故が起これなければいいんですが。事故が起ってから対策をたてるのでは遅すぎます。市民のためのきめこまかな市政を進めてください。



旧鷹岡事務所の利用を

勝又 保 (60才・鷹岡本町2)



市長がこれまで自分の考えでやってきたことを、引続き一生懸命やってほしいですね。

特に検討してもらいたいのは、旧鷹岡事務所の再利用です。合併して7~8年たつし、初めのうちは全部使っていたけど今では鷹岡商工会や公会堂として一部を使っているだけです。何か利用し

てもらわなければ。これからこの施設をつくるといってもなかなかできないでしょうからね。

たとえば、市立病院の分院などにできないだろうか。大月線の方には病院がたくさんできたけど、このあたりは少ないし、あっても小児科だけです。なんとかしてほしいですね。



若者が
気軽に集る
施設を

沢辺安一 (24才・穴原1)

わたしたち青年がもっと有意義に活動できるような場をつくってほしいです。各地区に公民館ができて、地区ごとの活動はやりやすくなりました。しかし、中央に多くの人が集まることのできる施設がありません。

昨年、青年の家をつくってもらったんですけど、20人ぐらいでいっぱいになってしまいます。青少年の非行防止ということでも、若い人が気軽に集まって、話しができるような施設を、一日も早く建設してください。



市立幼稚園
をもっと
多く…

四ツ田玲子 (30才・厚原西)

鷹岡地区は幼稚園が少ないから、市立幼稚園の建設をしてください。

今年の4月から子どもが私立の幼稚園に入るの、昨年11月の申込みの時には夜中の3時頃から並びました。親せきの人に話したら笑われたんですけど、親にしてみれば必死です。中には伝法の方まで行かせる人がいるんですよ。幼稚園の月謝も高いし。次から次に入る子がいるので頭が痛いんですね。

また、公害防止にももっと力を入れてください。このあたりは空気がきれいだといわれているんですけど、ゼンソクの子供が多いんです。1週間に2回ぐらい病院にかよっているようです。

私の意見



市長は 市民の代表、 という自覚を

玉手 巖 (36才・中丸)

公害は文明の進歩によって起ったもので、自分でやって自分が被害を受けていると思うね。公害をなくすためには、企業だけでなくひとりひとりの自覚がなけ

ればならない。たとえ紙クズひとつだといっても同じことになるんだからー。

開発もしてほしくないね。山に遊びに行くたびに変わっている。別荘地やゴルフ場も地元の人のためならともかく、東京や横浜など遠くの人が利用するのではあまり市民に利益がないし、長い目で見ればマイナスだろうね。

最後に市長に望むこととしては、市長はすべての市民の

代表だから、市民全員が自覚するようにリーダーシップを発揮してほしいと思うね。たとえば、公害、乱開発防止といっても無関心な市民が多いと思うね。その割に自分に不利なこととなるとさわざだす。それはだれしも同じことだと思うけど、となりが反対するから自分も反対する、ではだめだと思う。はっきりした理由があればいいと思うけどー。そうしたことのないようにリーダーシップを発揮してほしいね。



できるもの、できないもの をはっきり……

市川梅雄 (57才・神谷)

私は農家だから第1に農道整備を進めてほしいですね。これまでも積極的にやってくれたので大変たすかりました。欲が深いと思うけど、もっともっとやってください。

次に乱開発は絶対にさせないでほしいよ。それには林道の整備も必要だと思うよ。林道が整備されれば、山の利用価値が多くなるし、切り開いて畑にもできる

からー。農業をやっているほとんどの人が、土地を売ろうなんて考えていないですからね。

それから、要望したことを全部やってくれと言っても無理だろうから、できるものはできる、できないものはできないと、はっきり返事をしてほしいね。いつかやるから「その



うちに」とか「考えておきます」意外にこんな返事が多いけど、はっきり返事をしてくれた方が気持ちいいね。



乱開発を 防ぎ 自然保護を

石川元子 (20才・富士本中町)

わたしは大淵の富士本に住んでいます。身近な問題として、道路整備をしてほしいですね。災害防止の面でもお願いしたいと思います。今は雨が降らないからいいんですけど、大雨の時など舗装されていないので、だんだんくずれて道路だか沢だかわからなくなってしまうんですよ。最近、山の方まで開発されていますが、開発もほどほどにしてもらいたいですね。自然破壊は絶対にやめさせてください。

それから、若い人は町の中に集まるの

で、町の中心に大きな公園がほしいですね。市民会館や文化センターの前にもありますが、もっと広くして、その中に芝を植えた広場、グリーン広場とでもいうのかしら。だれでも気軽に集まって話ができる、寝ころんだりできる場所がほしいですね。



富士駅前の 区画整理を なんとか……

吉田好子 (60才・富士本町)

市役所が遠くなってしまったので、大変不便になりました。これだけ市が大きくなると仕事の都合上バラバラになっているのではこまるからということで、わ

かっているんですけどねえー。でも役所の跡に公園ができて子どもの遊び場になって、ほんとうにいいことですよ。町の中では広場はないし、交通量も多いからこんな公園をたくさんつくってほしいですね。

それから、富士駅前の区画整理は早くしてもらいたいですよ。今のままですと何かさびれた感じで、駅から出て来る人に悪い印象を与えるでしょうね。富士市の玄関口でもありますからね。もうやりかけて何年になるんですか、ちっとも進んでいないけれど、みんなが協力してやればもうとっくに出来あがっているでしょうにね。また、駅前が整備されないと、車の流れも悪く、日曜日や普段の日でも夕方なんか混雑してこまりますのでなんとかしてください。

富士地域の公害防止計画が48年12月18日に開かれた政府の公害対策会議で承認されました。この計画の対象区域は富士市、富士宮市、富士川町、由比町、蒲原町、芝川町の2市4町で、52年度を目標とする5ヵ年計画です。富士市に関連する計画の概要は次のとおりです。

新しい公害防止計画スタート

48年度から52年度までの 5ヵ年計画

この公害防止計画は、県が環境庁の指導を受けながら策定したもので、富士地区とともに全国で5地区の計画が承認されました。計画の目的は、すでに公害の被害が著しい地域や今後、公害が発生する恐れのある地域に対し、総合的な施策を講じ、住民の健康保護と生活環境を守るために、厳しい規制を行なっていくというものです。

富士地区の場合、田子の浦港のヘドロ

に代表される水質の汚れ、公害病の認定地域に指定されているように大気汚染などの被害が深刻化しています。こうした現状に対し、大気汚染では総量規制方式の採用、水質の場合は処理施設の増設、などの対策をすすめていきます。

計画のスタートは昭和48年度で、52年度までの5ヵ年計画です。5年間の総事業費として事業者分270億円、公共分210億円が見込まれています。

大気汚染の防止

イオウ酸化物の削減は 富士503計画を上回る

大気汚染ではイオウ酸化物、降下ばいじん、浮遊粉じん、窒素酸化物、光化学スモッグ、ふっ化水素に対してそれぞれ規制を行なっていきます。

イオウ酸化物については、高濃度汚染の出現は少なくなっていますが、総体的に汚染の慢性化、広域化の現象がみられます。具体的には、市内の年間平均値は0.049PPMで国の新しい環境基準を年平均値に換算すると0.015PPMになりかなりオーバーしています。ということは、現在の1年間の排出量は51.263トン

現状のままでは52年度の排出量は171.057トンになると予測されます。新しい環境基準を達成するには排出量を17.876トンにおさえなければなりません。したがって現在の排出量でも3分の1以下にしなければなりませんし、52年までの成長率を見込んだ排出量だと約10分の1という大幅な削減を行なわなければ

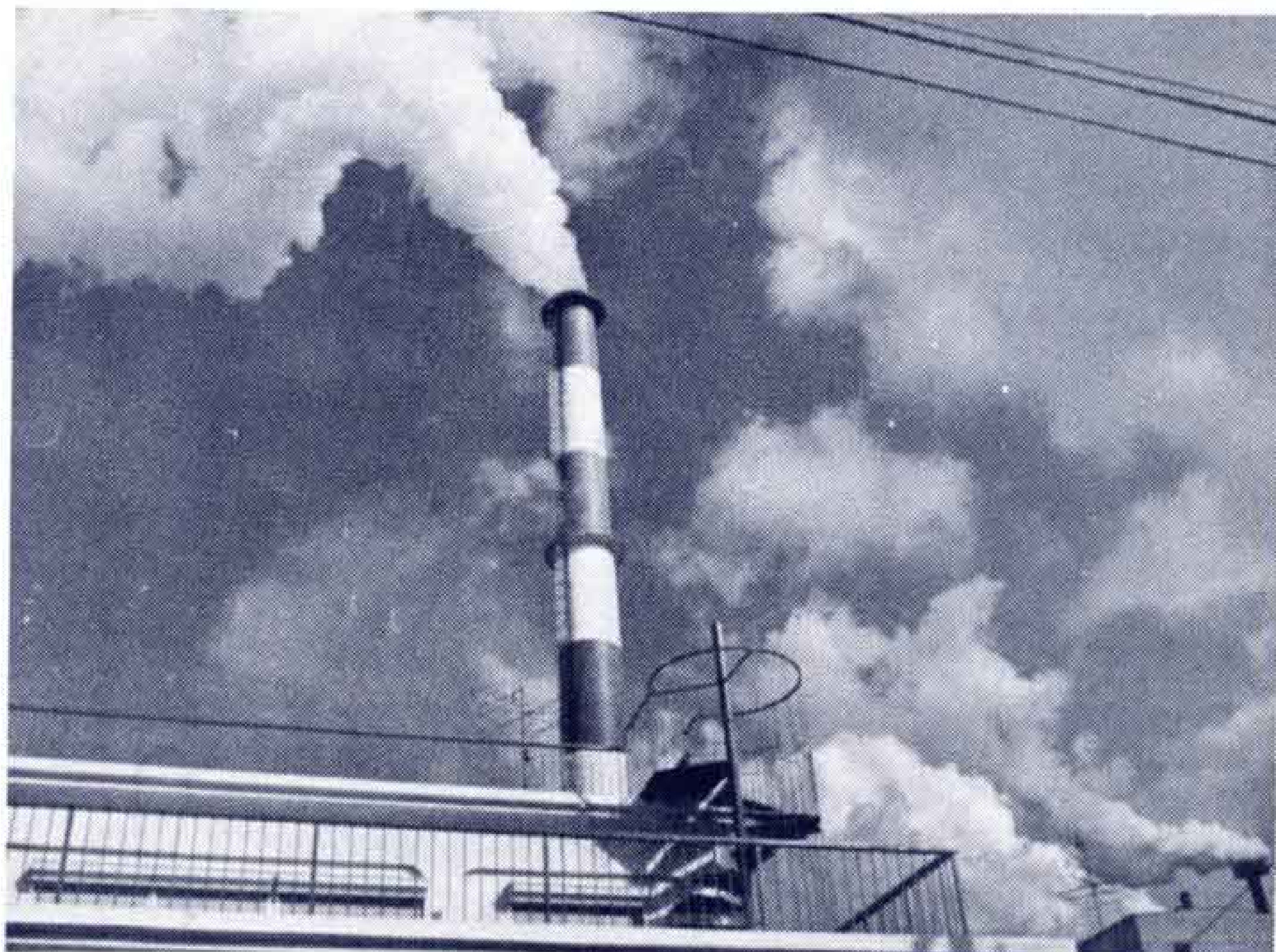
なりません。

これは、富士503計画（50年までに0.03PPMにする）よりさらにきびしい規制を行なっていくことになります。

浮遊粒子状物質の 規制は

降下ばいじんは特に問題になる汚染状況ではありませんが、浮遊粉じんは環境基準を達成していない測定点があります。これら浮遊粒子状物質の目標は、現在、年間排出量が3.223トンですが、52年度には6.210トンになると予測されます。これをできるだけ早い時期に2.424トンまでに削減していきます。

このときの年間を通じた1時間値の1日平均値は0.10ミリグラム以下（1立方メートルあたり）になります。



【イオウ酸化物の排出量は0.015PPM以下に】

窒素酸化物は0.02 PPMの きびしい基準に

窒素酸化物は現在、2測点で測定していますが、いずれも環境基準をオーバーしています。排出量は現在19.084トンですが、52年度には24.812トンになると予測されますが、これを5.302トンに削減します。目標値は1時間値の1日平均値を0.02 PPM以下にすることですが、これ

は世界一きびしい基準で、排煙脱硝装置の開発など技術的な問題があります。

なお、ふっ化水素については蒲原町で問題になっており、富士市には直接該当する施設はありません。

以上の大気汚染物質を削減し、新しい環境基準を達成するための対策として、

企業には①排煙脱硫装置を6基あるのを33基にふやさせる ②燃料のイオウ分を少なくさせるとともに、重油をガスや灯油に変えさせる ③ばいじんの処理施設を現在218基あるのを424基にふやさせる ④排煙脱硝装置を設置させる などの指導を行なっています。

これに対し、県・市は①排出規制を強化するとともに ②工場の新增設に対する事前審査の強化 ③道路施設の整備 ④交通規制の強化 などの施策をすすめます。



【排水処理施設の新增設を】

水質汚濁の防止

水質の汚濁防止には 県の上乗せ基準で

水質の汚れについては、河川で環境基準以下になっているのは潤井川の末端、沼川の上流、富士川だけで、その他の河川はすべて環境基準をオーバーしています。また、田子の浦港の港内と同水域でもオーバーしている測点がかなりあります。

これを目標達成するためには、現在の県の上乗せ基準を完全に守ることが必要です。たとえば、沼川の場合、現在のBOD（生物化学的酸素要求量）の1日総排出量22.4トンを52年度までに3.8トンに、潤井川の場合も同じく15.8トンを4.2トンにしなければなりません。田子の浦港水域についても現在の560トンを半分以下の218トンにしなければなりません。

この対策として、企業に排水処理施設

を新增設させるとともに、上乗せ排水基準を強化して、目標を達成していきます。このほか、県・市は公共下水道の整備、し尿処理施設の整備、ヘドロのしゅんせつ、岳南排水路の整備なども行なっています。

以上のほか、騒音対策、悪臭対策、廃棄物処理対策などについても公害防止対策が盛り込まれています。さらに、住民健康調査、学校や保育所など公共施設の移転改築などの公害保健対策、発生源の監視、測定機器の整備や組織の強化なども計画のなかに含まれています。こうした総合的な施策をこれから5年間、計画的にすすめています。したがって、この計画が達成されれば「青い空」「きれいな川」を取り戻すことができます。

富士503計画との 関連は…

市はイオウ酸化物による大気汚染を防ぐために、「富士503計画」を実施しています。503計画は、昭和50年までに旧環境基準の年間を通じた1時間値0.05 PPMを下回る0.03 PPMにするために実施しているものです。今回の公害防止計画は、これをさらに一步すすめて、新しい環境基準0.015 PPMを昭和52年度までに達成するというもので、503計画は中間目標的な役割を果たしています。

なお、国の防止計画では汚染物質の総量規制を行ないませんが、503計画では各工場ごとのイオウ酸化物の排出量を割当てるといふ、完全な総量規制を行なっています。

私の健康法

「体力づくり、口で言うのは簡単ですが、いざ実行するとなるとなかなか難しい

ものです。今回からコツコツと体力づくりを実行しているみなさんに登場していただきます。今回はラジオ体操をはじめ、めて25年という鳥居一好さん(下横割・63才)に登場していただきました。

ラジオ体操をはじめて20数年…

・体操をはじめたのは—

そう、昭和25年に富士町の助役をして、いるころ、運動不足で体の調子が良くなくてね。それでラジオ体操をはじめたんだよ。

・いまはどうですか—

それからは一日も欠さず、毎朝やっているよ。体操をやらないと忘れ物をしたようで、気持ちが悪いくらいだね。

・雨や旅行のときは—

体操をやるくらいの場合、所はどこにでもあるさ。ようはやる気があるか、どうかということだね。

・健康状態は—

調子はいいいね。ここ20年来、病気らしい病気をしたことがないね。

・ほかに健康法は—

なるべく歩くこと、自

動車の運転もできるけど、できるだけ歩くか、自転車を使うようにしているよ。あとは玄米食と自然食を愛用していることかな。

— 鳥居さんにお会いして血色が良くて若々しく、とてもお齡には見えませんでした(失礼)。夏休みになると近所の子どもたちが大勢くるけど、いまはひとりぼっちで、ちょっと淋しそうでした。



【朝早くお孫さんと体操する鳥居一好さん】

緑と花のコーナー

2月の花ことば

2月の花はツバキ。春先、赤や白などの大輪の花が咲きます。種からは油がとれ、髪油用や食用に使います。大島のツバキは有名ですね。

1日サクラソウ・悲哀。2日ボケ・平凡。3日タネツケバナ・不屈な精神。4日サクラソウ(赤色)・運命を打ち開く。5日シダ・愛嬌のある。6日イワレンゲ・快活な性格。7日ワスレナグサ・真実の愛情。8日ユキノシタ・切実な愛。9日ギンバイカ・神聖な愛。10日ジンチョウゲ・歓楽を求める。11日ウメ・高潔。12日キツネノマゴ・女性美を守る。13日クサヨシ・忍耐強い。14日ローマカミルレ・苦境中の努力。15日ヒマラヤスギ・規則正しい。16日ゲッケイジュ・名誉のある。17日ザッソウ・実利主義者。18日ラナンキュラス・幸福者。19日カシワ・強健な。20日カルミア・野心的。21日ネモフィラ・成功。22日ムクゲ・巧知。23日アンズ・疑惑。24日ツルニチニチソウ・友に恵まれる。25日ジャコウバラ・模範的。26日フクジュソウ・幸福を招く。27日クロボシオオアマナ・潔白。28日ワラ(イネ、ムギなど)・協調心が強い。29日アルメリア・思いやりがある。

当直医院

休日当直医院は、富士市医師会が急病者のために定めたものです。ところが、最近、かかりつけの医院がやすみなのでみてくださると、当直医院に来る人が多くなりました。特に医療センターに多く、急病者の診察に支障をきたしていますので、当直医院は急病のときにだけご利用ください。

■2月3日

外科 宮下医院(平垣 61-0376)
米山病院(吉原4 52-3060)
産婦人科 武田医院(西宮島63-5122)

■2月10日

外科 米山医院(和田2 52-0275)
渡辺病院(錦町1 51-3751)
産婦人科 池谷医院
(水戸島本町 61-0873)

■2月11日

外科 山崎医院(厚原 71-3315)
芦川病院(中央町2 52-2480)
産婦人科 望月医院(西比奈34-0445)

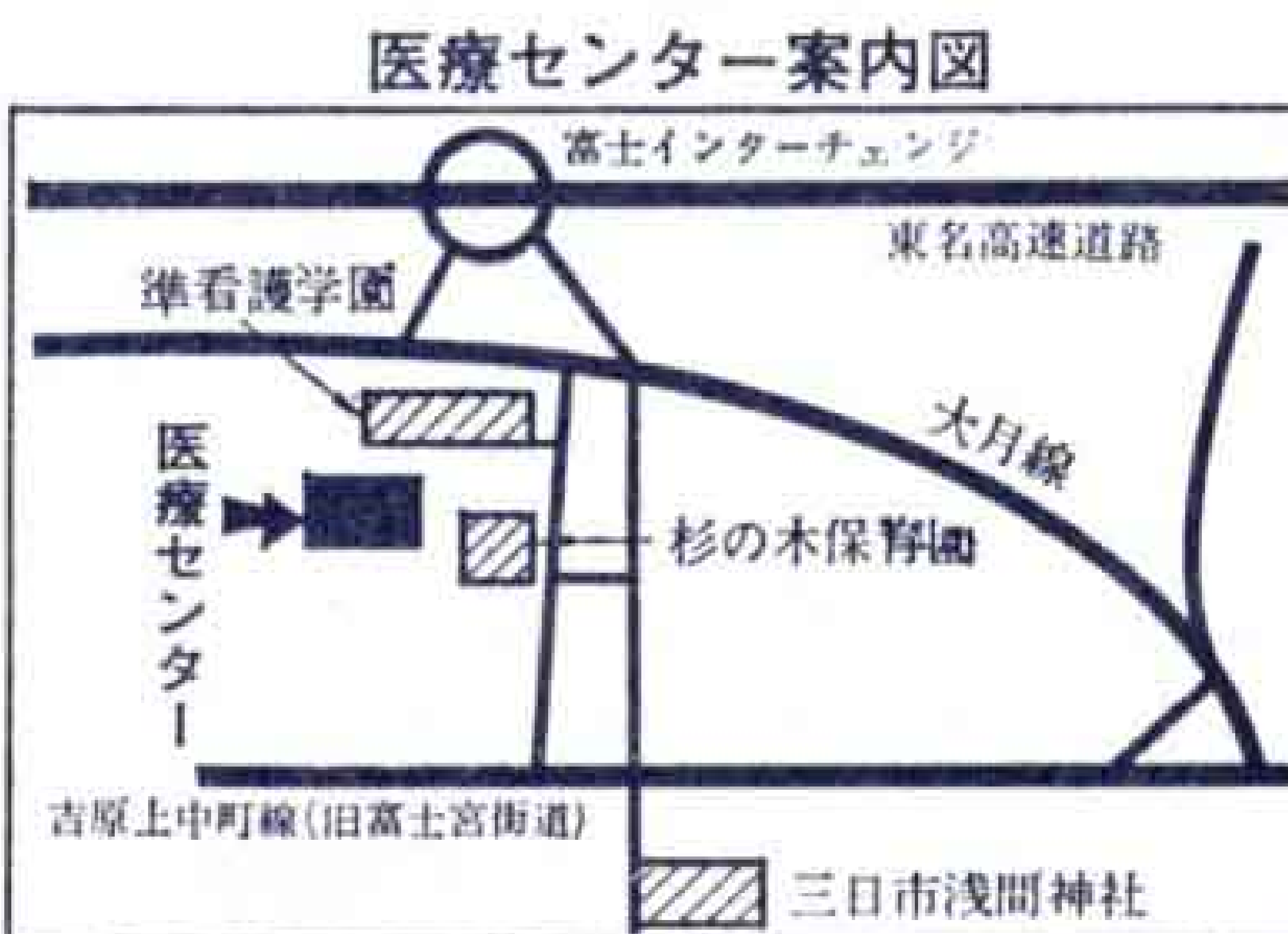
■2月17日

外科 中央病院(本市場 61-8800)
清河医院(広見6 52-6212)
産婦人科 中央病院(本市場61-8800)

■2月24日

外科 田辺医院(本市場 61-8410)
吉原病院(南町 52-0780)

産婦人科 窪田医院(平垣 61-3100)



※内科、小児科は富士医師会が「医療センター」で行っています。診療時間は午前9時から午後5時までです。医療センターの住所は「富士市伝法字杉ノ木2850-2(長者町)」電話は52-3104です。



【第3方面隊（8～11分団）の規律訓練】

出初式で見事な演技

消防出初式を1月13日に市役所前で行ないました。消防団員や消防職員、それに今年初めて参加した自衛消防隊を加え、総勢740余人、ハシゴ車、タンク車など41台の消防車が参加。

「恐ろしい火災などの災害から市民の生命、財産を守ろう」ときびきびした動作で規律訓練や消火演習を行ないました。火災を想定しての演習だけに真剣そのもの。参観者の間からも見事な演技にため息や拍手がわき起りました。



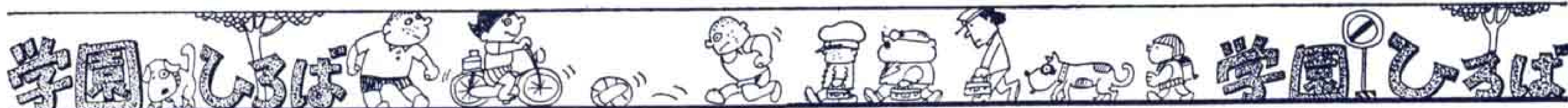
【セーラ渡り、懸垂降下訓練をするレンジャー隊】



【シュノーケル車による化学消火剤の散布】



【民間自衛消防隊の放水訓練】



ひたすら毎日走る



田子浦小学校6年

佐野 智 昭

「ハアツ。ハアツ。ハアツ。ハアツ。ハアツ。ハアツ。ハアツ。ハアツ。ハアツ。ハアツ。」朝6時30分。ぼくは砂浜をもくもくと走る。今年のぼくの第1の目標は「毎日マラソン」。1日も欠かさずマラソンを続けることだ。

この目標を第1に選んだ理由は、まず健康なからだをつくるためだ。ぼくは、登校する前わざと涙のつめたい風に対抗して、ひとつぱしりしてくる。ちょっとのことでは病気にならないからだをつくるためにきた

えるのだ。第2の理由は、2月18日におこなわれる校内マラソン大会で1位をとりたいからだ。校内マラソン大会は、学年別におこない、しかも男女別でやるマラソン大会だ。走るきょりは約2.5キロだ。このマラソン大会はだれもが自分の力いっばいの力、今まで練習してきた力をふるにだしきって競う1年に1度しかないレースで、ぼくたち6年生には最後のレースだ。みんなもこのマラソン大会めざして毎朝運動場を回っている。みんなが学校だけの練習な

らば、ぼくはその2倍やらなければという考えがある。第3に将来ぼくはスポーツ関係の道へ進みたいと思っている。それは野球だ。野球をやるのがぼくの夢だ。だからそういう点でも役に立つと思う。だけど今はまじかにせまっているマラソン大会のことが一番頭の中にあるのだ。

「毎日マラソン」我ながらとてもいいめあてだと思う。田子の浦の海岸を毎日ひとりで走るのはとても気持ちがいい。朝日が美しい日や波のあらい日もある。田子の浦魂を思い浮かべながら海べを走るのはそう快だ。「毎日マラソン」を、ほんとうに毎日マラソンにしよう。今はただひたすら毎日走るのだ。



“ドンドン”焼き

「ドンドン焼は14日、サルの……」と歌いながらお正月の松飾りを焼く行事を知っているかな。この辺では「ドンドン焼き」というけれど地域によって呼びかたが違うんだ。トンド、ドンド、サギチヨウ、サイトウなど。

この行事は、昔は宮中のお正月行事だったけれど、だんだん全国に広がっていったんだ。そして、書初めを火にかざして高く上ると字がじょうずになるとか、団子を焼いて食べると病気にならないとか、その地域によって、いろいろな伝えられてきたんだよ。

わたしの作品



〔評〕なかなかよい作品で、力もあります。欲を言えば、泉の入りが少し弱いことです。(青木臨川)



〔評〕字の形はととのっていますが勢が少し足りない様です。もっとがっちり書くことに心がけるとよくなります。(青木臨川)

のせてほしいものは
ありませんか

学園ひろばにみんなが書いた作文や学校の行事などのせてほしいものはありませんか。知りたいこと、のせてほしいものがある時には、市役所広報課(電51-0123 内線528・529)へお知らせください。